

糖尿病看護に従事する看護師の皆様へ

氏名

◇糖尿病看護における実践項目についてお尋ねします

表の項目の実践能力について、6段階で最も当てはまるご自身の評価の番号に○をつけてください。

実践能力	No	評価項目 (58項目)	自己評価					
			できていない		できている			
専門的知識・ 技術により患者の個別性に 応じて看護過程を使った看護を展開できる (26項目)	1	患者の生活にあった内服治療が行えるように調整する	1	2	3	4	5	6
	2	患者の生活にあった食事療法が行えるように調整する	1	2	3	4	5	6
	3	患者の生活にあった運動療法が行えるように調整する	1	2	3	4	5	6
	4	患者の身体状態を把握できる	1	2	3	4	5	6
	5	安全で確実な技術の習得ができるように援助を提供する	1	2	3	4	5	6
	6	糖尿病のコントロールに影響を与える生活に関する情報を得る	1	2	3	4	5	6
	7	患者の状況に応じて効果的な援助方法を工夫する	1	2	3	4	5	6
	8	患者の状況に応じた目標を設定できる	1	2	3	4	5	6
	9	血糖値の変動を把握して療養法に活かせるように生活調整できる	1	2	3	4	5	6
	10	患者の気持ちを尊重しながら包括的にアセスメントする	1	2	3	4	5	6
	11	家族等支援者となり得る人がいるか、重要他者の存在を知る	1	2	3	4	5	6
	12	低血糖・シックデイ時に適切に対処できる	1	2	3	4	5	6
	13	患者の考えに理解を示し話を引き出す	1	2	3	4	5	6
	14	患者自身の目標が達成できることを目指す	1	2	3	4	5	6
	15	足病変のリスクアセスメントと予防教育ができる	1	2	3	4	5	6
	16	合併症をもつ患者の状況に応じた援助を提供する	1	2	3	4	5	6
	17	患者に対し、良い方向を目指して継続的に支援する	1	2	3	4	5	6
	18	患者の気持ちや行動変容・身体状態を表すデータの変化から援助効果を評価する	1	2	3	4	5	6
	19	療養指導に必要な場所・情報・材料を提供する	1	2	3	4	5	6
	20	患者を身体的側面だけではなく心理・社会的側面から生活している人として捉える	1	2	3	4	5	6
	21	患者が療養しやすい入院・外来・家庭・社会環境等を整える	1	2	3	4	5	6
	22	患者が援助者を支援者として捉えていることを実感できる	1	2	3	4	5	6
	23	かかわり方を意識して患者と向き合う	1	2	3	4	5	6
	24	患者との日頃のかかわりを大切にしている	1	2	3	4	5	6
	25	専門的知識と技術に自信がある	1	2	3	4	5	6
	26	かかわった事例を客観的に振り返る	1	2	3	4	5	6
医療専門職の チームメンバーとして看護の専門性を 発揮し評価が 得られる (13項目)	27	必要時医療専門職と協力し合う	1	2	3	4	5	6
	28	互いの専門性を認め合う	1	2	3	4	5	6
	29	医療専門職（看護職や医療事務を含む糖尿病医療にかかわる全ての職種）と円滑に情報交換を行う	1	2	3	4	5	6
	30	チーム内の調整をはかる	1	2	3	4	5	6
	31	他職種の専門性を理解する	1	2	3	4	5	6
	32	チームの一員としての役割を理解する	1	2	3	4	5	6
	33	医療専門職の相談に応じる	1	2	3	4	5	6
	34	他職種と違う看護の専門性を発揮していると感じる	1	2	3	4	5	6
	35	他職種やスタッフに看護援助の効果が伝わっていると実感する	1	2	3	4	5	6
	36	協働によって医療専門職から看護援助の効果の評価が得られる	1	2	3	4	5	6
	37	スタッフの糖尿病看護への関心や力量を理解する	1	2	3	4	5	6
	38	協働によって医療専門職から相談活動で評価が得られる	1	2	3	4	5	6
	39	協働によってチームの一員としての役割について評価が得られる	1	2	3	4	5	6
実践能力向上 に努め課題を 見出しながら 自らの実践に 根拠と自信を もてる (8項目)	40	目的ある実績の積み重ねで自らの実践能力の向上に努める	1	2	3	4	5	6
	41	勉強した内容が実践で役立つと感じる	1	2	3	4	5	6
	42	自らの実践を振り返り課題を見出す	1	2	3	4	5	6
	43	看護援助の効果の実感から活動意欲がわく	1	2	3	4	5	6
	44	勉強した内容を活かしたかかわりで看護援助の効果を感じる	1	2	3	4	5	6
	45	自らの専門性を客観的に評価する	1	2	3	4	5	6
	46	看護の専門性に責任を感じ自らの実践に根拠と自信がある	1	2	3	4	5	6
	47	活動内容を模索しチャレンジ精神を持つ	1	2	3	4	5	6
看護援助の効果として患者 アウトカムが 得られる (9項目)	48	看護援助によって患者が自分で糖尿病のコントロールをできるという実感を述べる	1	2	3	4	5	6
	49	看護援助によって患者が決めた自己管理行動を継続する	1	2	3	4	5	6
	50	看護援助によって患者が自己管理方法を実行してみると述べる	1	2	3	4	5	6
	51	看護援助によって患者が自ら行動修正する	1	2	3	4	5	6
	52	看護援助によって患者が自ら療養行動を選択する	1	2	3	4	5	6
	53	看護援助によって患者から満足した言葉が聞かれる	1	2	3	4	5	6
	54	看護援助によって患者が自ら看護相談・療養指導を求める	1	2	3	4	5	6
	55	看護援助によって患者の身体状態を表すデータが改善する	1	2	3	4	5	6
	56	看護援助によって患者が糖尿病・治療・自己管理への思いを話してくれる	1	2	3	4	5	6
糖尿病看護にやり がいを感じられる (2項目)	57	患者の望みや考えを知り、役に立ちたいと思う	1	2	3	4	5	6
	58	糖尿病看護に楽しさと難しさを感じる	1	2	3	4	5	6